

日本ジオパークネットワーク糸魚川大会報告

2010. 9. 14

日本ジオパーク委員会事務局

日時：8月21-23日 場所：糸魚川市

主催：日本ジオパーク糸魚川大会実行委員会、財団法人自治総合センター

後援：関連省庁、関連学会、マスメディアなど多数

参加者：ジオパーク関係者約170名、大会メインイベントには市民約800名が参加

概要

【21日14-16時：事前相談会】

来年度の日本申請希望地域に対して、JGC事務局が現況を聞いて助言をおこなった。世界申請希望地域に対しては、JGC事務局とGGN加盟の3ジオパークが助言をおこなった。それぞれ、8地域、4地域から参加があった。

【同日16-17時：JGN臨時総会】

出席者約100名。JGNがNPO法人に移行することを決定した。

【22日9-12時：意見交換会】

3つの分科会にわかれ、各分科会2テーマ、計6テーマについて意見交換を行った。テーマは、ガイドの養成、推進組織の体制強化と意識高揚、教育活動の推進、ジオツアー、ジオ関連商品の開発、ジオパーク千年構想であった。全参加者約140名。

【同日13時-17時：日本ジオパーク糸魚川大会】

地元市民の合唱、主催者・来賓挨拶のあと、昨年日本ジオパークに認定された4地域に、JGC尾池委員長から認定証が授与された。そのほか、糸魚川と姉妹提携を行った香港ジオパークの楊氏の講演、こども学“迎”員と称する子供たちの意見発表の後、パネルディスカッション「武田鉄矢と語る、今ジオパークが面白い」が行われた。高橋竹山氏による「糸魚川ジオパーク音頭」披露の後、本体会実行委員長であるJGN会長が大会宣言を採択し、終了した。

【23日：ジオサイト見学会】

海岸コースと山コースの二つに分かれ、市民ガイドの案内による糸魚川ジオパークの見学会が行われた。

以上